

軟弱地盤を無視した完成の見通しが立たない事実上無意味な工事 外部の専門家は震度1の地震でも護岸が崩壊すると指摘

皆さまの日頃のとりくみに敬意を表します。

昨年4月、政府・沖縄防衛局は、大浦湾で見つかった軟弱地盤の改良工事などのため、大幅な「設計変更申請」を沖縄県に行いました。しかし、「変更申請」を行いながら、また、深刻なコロナの感染拡大が続く中でも、工事は中止されることなく土砂投入が強行されてきました。

工事は難工事！

震度1でも崩壊！

玉城沖縄県知事は11月25日、防衛省沖縄防衛局が申請した設計変更を不承認としました。設計変更の海域は90メートルまでマヨネーズ並みとされる軟弱地盤が広がっています。そのため、地盤固めの為約7万本の杭を打ち込む計画ですが、しかし、工事は70メートルとしていることや、詳細な地盤データがありません。アメリカ本土のシンクも完成する可能性は低いと指摘している難工事です。

防衛省は土木工学の専門家に妥当性を認められたとしていますが、外部の専門家は震度1の地震でも護岸が崩壊すると指摘されています。

税金の無使い、不承認支持！

国の試算でも工事費は一兆円を超え、さらに工事期間もさらに12年以上伸びる計画です。

普天間基地の返還の日米合意からすでに25年が経過しています。政府は辺野古基地の建設が唯一の解決策としていますが、このままでは、世界一危険な基地といわれる普天間基地の返還はいつになるか分かりません。

玉木沖縄県知事の承認を沖縄県の問題とせず、日本の平和を一步進めるものとして断固支持しようではありませんか。

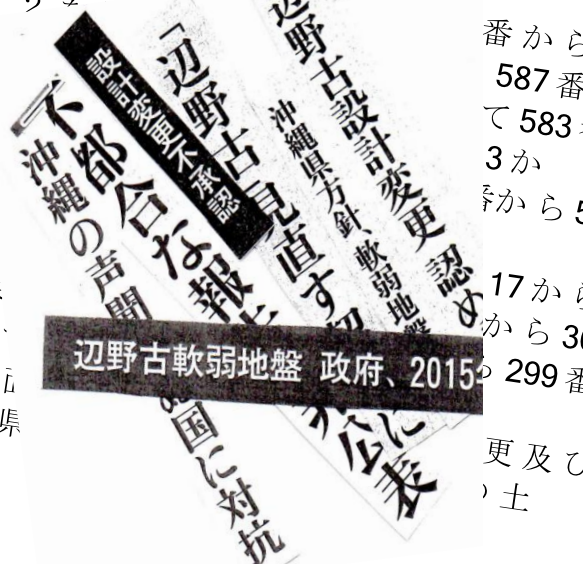
玉城知事の「不承認」支持！ 政府は辺野古新基地建設を断念せよ！

ネット署名の拡散をお願いします。沖縄県知事へ届けます。

12月25日迄です。

<https://www.change.org/>
辺野古埋め立て不承認を支持します

沖縄県指令土第767号
沖縄県指令農第1502号
不承認通知書
沖縄防衛局
令和2年4月21日付け
請があった沖縄県名義
古の608番



沖縄高江への愛知県
機動隊派遣違法訴訟

控訴審
逆転勝訴！

